

科目名		作業療法運動学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
人間の運動や動作の特徴について理解し、作業療法評価や治療に必要な動作の観察・分析および活動分析について学習する。									
〔授業全体の内容の概要〕									
講義及びグループでの動作分析および活動分析、レポート作成、発表を通して観察・記録・報告の過程を繰り返し学習する。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
人間の運動や動作の特徴を説明することができ、更に対象者の動作の観察・分析および活動分析に活用できることを目標とする。									
回数	講義内容								
1	動作分析概論(バイオメカニクスの基礎)①								
2	動作分析概論(バイオメカニクスの基礎)②								
3	運動と動作分析①								
4	運動と動作分析②								
5	姿勢（姿勢とその制御）								
6	運動学習								
7	動作分析～基本動作（寝返り～起立・着座）								
8	動作分析～基本動作（移乗～車椅子駆動）（歩行～階段昇降）								
	定期筆記試験								

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
基礎運動学	中村隆一	医歯薬出版
解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析	奈良 勲編集	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする